エコアクション21
認証番号0005485

エコアクション21

環境経営レポート

活動期間：2023年10月～2024年9月

発行日　：2024年10月28日

有限会社やまや伊藤商店

静岡県磐田市国府台634番地1

目　　次

Ⅰ　環境経営方針 …… 1P

Ⅱ　事業の概要 …… 2～4P

Ⅲ　環境経営目標 …… 5P
1. 中長期環境経営目標 …… 5P
2. 今年度の中長期環境経営目標 …… 5P

Ⅳ　環境経営計画 …… 6P
1. 今年度の環境経営計画 …… 6P

Ⅴ　環境経営目標の実績と評価 …… 7P
1. 今年度の環境経営目標の実績結果 …… 7P
2. 今年度の環境経営目標実績結果の評価 …… 7P
3. これ迄の環境実績結果の推移 …… 8P

Ⅵ　経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組 …… 9P

Ⅶ　次年度以降の環境経営目標 …… 10P
1. 次年度以降の環境経営目標 …… 10P

Ⅷ　環境関連法規への違反、訴訟等の有無 …… 11P
1. 環境関連法規等の遵守状況評価の結果 …… 11P
2. 違反、訴訟等の有無 …… 11P

Ⅸ　代表者による全体の評価と見直し …… 12P

Ⅰ　環境経営方針

1. 基本理念

有限会社やまや伊藤商店は、地球環境の保全とその継承の重要性を認識し、会社及び従業員が一丸となって、持続可能な循環型社会の構築に貢献することを基本理念とします。

有限会社やまや伊藤商店は、産廃処理を主とする諸事業活動を通して継続的な環境負荷の削減に取り組むために、次の行動方針に基づき環境マネジメント活動を推進して地域の環境保全に貢献する企業を目指します。

2. 行動方針

① 当社の業務運営に関わる環境影響を常に認識し、環境汚染の予防を推進すると共に、環境マネジメント活動の継続的改善を図ります。

② 当社に関連する環境法規等を順守します。

③ 環境経営の継続的改善をします。

④ 当社の事業活動に係わる環境影響のうち、以下の項目を環境経営重点テーマとして取り組みます。

(1) 受託した廃棄物の分別を徹底して、リサイクル率を向上させます。

(2) 事務用品･備品等はグリーン購入を進めます。

(3) CO_2の排出量削減のため、事務所及び作業場の電気使用量の削減、運搬車両のエコドライブ実践による燃料使用量の削減に努めます。

(4) 事務所内で発生する廃棄物のリサイクル率向上に努めます。

(5) 水資源を大切にして節水に努めます。

⑤ すべての従業員が環境負荷低減活動を積極的に実践できるように、この環境経営方針を全従業員に周知します。

上記の方針達成のために、目標を設定し、定期的に見直し、環境改善活動を推進します。

制定日　2009年9月1日
改定日　2019年9月1日

有限会社やまや伊藤商店
代表取締役　伊藤　隆

Ⅱ　事業の概要

1.　事業所名及び代表者名

有限会社やまや伊藤商店

代表取締役　伊藤　隆

2.　所在地

本店：静岡県磐田市国府台634番地1

事業所：同上

3.　環境管理の責任者及び担当者氏名

環境管理責任者：伊藤　慎弥

担当者：松下　恭子

連絡先　　TEL 0538-32-4086

　　FAX 0538-32-4087

4.　法人設立年月日

2005年10月17日

5.　資本金

1000万円

6.　事業内容

古紙回収

鉄・非鉄金属回収

産業廃棄物収集運搬及び中間処理

一般廃棄物収集運搬

7.　対象組織

本社・工場（静岡県磐田市国府台634-1）

倉庫1（静岡県磐田市国府台635-1）

倉庫2（静岡県磐田市国府台625-1）

駐車場（静岡県磐田市国府台637-2）

8.　事業の規模

①活動規模（事業年度：10月～翌年9月）

	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
売上高	万円	11,900	12,600	14,800	14,800	13,140
従業員数	人	10	10	10	10	10

②設備

・破砕処分機　処理能力

廃プラスチック類		2.90t／日
金属くず		17.30t／日
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず		19.80t／日
木くず		3.63t／日
繊維くず		2.11t／日
・圧縮梱包処分機　処理能力	紙くず	3.00t／日
	廃プラスチック類	4.40t／日

・運搬車両	パッカー車　913、2366、4428、1256	4台
	ユニック車　2133、5640、977	3台
	フックロール車　5470、160、8566	3台
	平ボディー2t車　6883	1台

9.　対象事業内容範囲（認証登録範囲）

古紙回収、鉄・非鉄金属回収、産業廃棄物収集運搬及び中間処理、一般廃棄物収集運搬

10. 許可の状況

① 廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物処分業許可

許可都道府県･政令市：静岡県
許可番号2221135156
許可の年月日：令和5年6月21日
許可の有効期限：令和9年6月20日
事業の範囲：中間処分
破砕処分　　廃プラスチック類、金属屑、ガラス屑･コンクリート屑及び陶磁器屑、木屑、繊維屑
圧縮梱包処分　廃プラスチック類、紙屑

産業廃棄物収集運搬業

許可都道府県･政令市：静岡県
許可番号：2201135156
許可の年月日：令和5年6月21日
許可の有効期限：令和9年6月20日
事業の範囲：収集運搬（積替え及び保管行為を除く）
燃えがら、汚泥、廃油、廃プラスチック類(自動車等破砕物及び石綿含有産業廃棄物を除く)紙屑、木屑、繊維屑、動物性残さ、金属屑、(自動車等破砕物を除く)ガラス屑･コンクリート屑(工作物の新築、改築または除去に伴って生じた物を除く)及び陶磁器屑(自動車破砕物及び石綿含有産業廃棄物は除く)、がれき類(石綿含有産業廃棄物を除く)

許可都道府県･政令市：愛知県
許可番号：02300135156
許可の年月日：令和5年6月12日
許可の有効期限：令和9年6月11日
事業の範囲：収集運搬（積替え及び保管を除く）
燃えがら、汚泥、廃油、廃プラスチック類(自動車等破砕物及び石綿含有産業廃棄物を除く)紙屑、木屑、繊維屑、動物性残さ、金属屑、(自動車等破砕物を除く)ガラス屑･コンクリート屑(工作物の新築、改築または除去に伴って生じた物を除く)及び陶磁器屑(自動車破砕物及び石綿含有産業廃棄物は除く)、がれき類(石綿含有産業廃棄物を除く)

② 一般廃棄物収集運搬業

許可自治体：磐田市
許可番号：第14-01-015号
取扱廃棄物：事業系一般廃棄物（厨芥類･木屑･紙･布）
期間：令和6年4月1日から令和8年3月31日
区域：磐田市全域

③ 静岡県金属くず営業条例

金属屑商許可　許可番号：静公委磐生第136号
古物商許可　　許可番号：第491240001331号

11. 処理工程図

入庫→処分前保管施設→破砕機･圧縮梱包機→処分後保管施設→出庫

12. 処理実績

	単位	2021年度	2022年度	2023年度
産業廃棄物収集運搬合計	トン	1,432	1,463	1,390
中間処理合計	トン	1,080	1,448	1,448
一般廃棄物収集運搬実績	トン	127.3	156.4	133.3
再生資源の回収･収集等	トン	8,684	8,174	6,650

13. 料金設定

個別見積もりによります。

問合せ先　　有限会社やまや伊藤商店　　0538-32-4086

14. エコアクション21実施体制

代表者
代表取締役　伊藤　　隆

･環境経営方針の策定
･環境管理責任者の指名
･資源（人材、資金、技術）の用意
･取組状況の評価、見直し、指示

環境管理責任者
伊藤　慎弥

･環境システムの構築･運用責任を持つ
･環境経営目標及び環境経営計画の策定
･システムの実績を代表者に報告

事務局
松下　恭子

･管理責任者の補佐
･関係文書･記録の作成、管理
･その他関係業務管理

社　　員

･エコアクション21活動の実践
･安全運転
･エコドライブ

地域の清掃活動に
積極的に参加

Ⅲ　環境経営目標

我が社は、事業活動により発生する環境負荷量の変動が大きいことから、環境経営目標の設定方法として前年度実績を基準値とする「スライド方式」を採用しています。CO_2排出量の把握には、中電の調整後排出係数0.426kg-CO_2/kWhを用いました。

1.　今年度の短期環境経営目標

決算年月		単位	2022年度	2023年度	
			基準値	削減率	目標値
①	受託廃棄物リサイクル率	%	98.6		90%以上
②	グリーン購入		配慮した		配慮する
③	CO_2 総排出量	kg-CO_2	70,773	-1%	70,065
	購入電力	kwh	7,101	-1%	7,030
	軽油使用量	ℓ	22,782	-1%	22,554
	ｶﾞｿﾘﾝ使用量	ℓ	3,781	-1%	3,743
	灯油使用量	ℓ	80.0	-1%	79.2
④	自らの事業活動による廃棄物排出量		排出抑制に努めた		排出抑制に努める
⑤	水資源使用量		節水に努めた		節水に努める

2.　今年度の中長期環境経営目標

決算年月		単位	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
			基準値	目標削減率等			
①	受託廃棄物リサイクル率	%	98.6	90%以上			
②	グリーン購入		配慮した	配慮する			
③	CO_2 総排出量	kg-CO_2	70,773	-1%	-2%	-3%	-4%
	購入電力	kwh	7,101	-1%	-2%	-3%	-4%
	軽油使用量	ℓ	22,782	-1%	-2%	-3%	-4%
	ｶﾞｿﾘﾝ使用量	ℓ	3,781	-1%	-2%	-3%	-4%
	灯油使用量	ℓ	80.0	-1%	-2%	-3%	-4%
④	自らの事業活動による廃棄物排出量		排出抑制に努めた	排出抑制に努めた			
⑤	水資源使用量		節水に努めた	節水に努める			

Ⅴ　環境経営計画

1.　今年度の環境経営計画

取組項目		具体的取組活動	担当責任	ｽｹｼﾞｭｰﾙ及びﾁｪｯｸ表 10 11 12 1 2 3 4 5 6 7 8 9
受託廃棄物ﾘｻｲｸﾙ率		排出業者への分別徹底の要請･依頼 自社従業員に対する適正分別の教育	慎弥	→
グﾘｰﾝ購入の推進		事務用品･備品等新規購入の検討	松下	→
		事務所･家電等購入時省エネﾀｲﾌﾟにする		
CO_2排出量低減（燃料･電気）	エコドライブの周知徹底	不必要なｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞの禁止	慎弥	→
		（不要な荷物を置かない）		
		急発進･急加速･急減速の禁止		
		ｴﾝｼﾞﾝﾌﾞﾚｰｷの活用		
		収集運搬ﾙｰﾄの合理化		
		ﾀｲﾔ空気圧のこまめなﾁｪｯｸ		
	事務所電力管理	ｴｱｺﾝ使用の低減､ﾌｨﾙﾀｰの洗浄	佐藤	→
		エアコン夏28℃冬20℃に設定		
		ドアを開けはなしにしない		
		冬の昼間はエアコンを止める		
		昼間事務所の電灯を半分にする	佐藤	→
		不使用パソコンの電源をOFF		
		休憩時間に照明を切る		
	現場電力管理	圧縮梱包機使用電力削減	慎弥	→
		作業時以外梱包機電源をOFF		
		低排気車両の購入		
自らの事業活動による廃棄物排出量		コピー用紙の裏面利用	松下	→
		紙,ﾍﾟｯﾄﾎﾞﾄﾙ,飲料容器等ﾘｻｲｸﾙ		
水資源使用量		こまめな蛇口開閉の徹底	松下	→

Ⅴ　環境経営目標の実績結果と評

1. 今年度の環境経営目標の実績結果

項目	単位	2022年度	2023年度			
		基準値	削減率	目標値	実績値	評価
①受託産業廃棄物ﾘｻｲｸﾙ率	%	98.6		90以上	98.6	○
②ｸﾞﾘｰﾝ購入		配慮した		配慮する	配慮した	○
③ CO_2 総排出量	kg-CO_2	70,773	-1%	70,065	69,104	○
購入電力	kwh	7,101	-1%	7,030	7,083	△
軽油使用量	ℓ	22,782	-1%	22,554	22,452	○
ｶﾞｿﾘﾝ使用量	ℓ	3,781	-1%	3,743	3,453	○
灯油使用量	ℓ	80.0	-1%	79.2	60	○
④自らの事業活動による廃棄物排出量		排出抑制に努めた		排出抑制に努める	排出抑制に努めた	○
⑤水資源使用量		節水に努めた		節水に努める	節水に努めた	○

＜備考＞

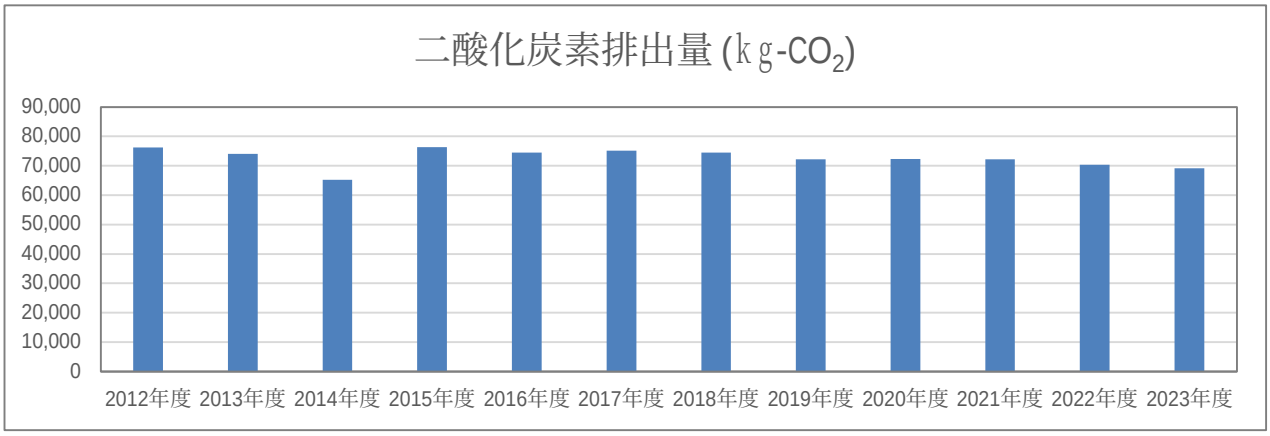
（1）受託産業廃棄物ﾘｻｲｸﾙ率%＝再資源化量/中間処理量=1,428/1,448=98.6%

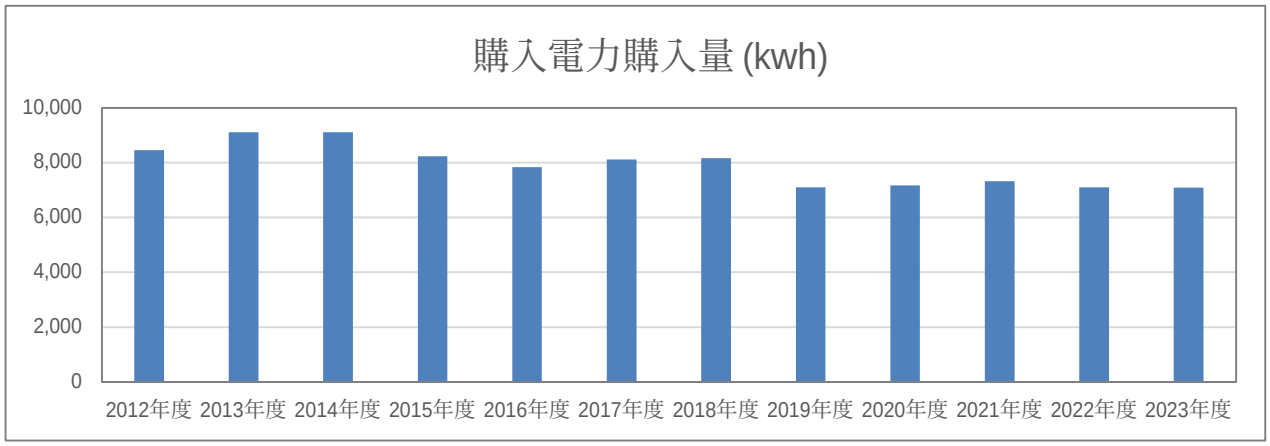
（2）評価印　○印：達成，△印：ほぼ達成，×印：日達成

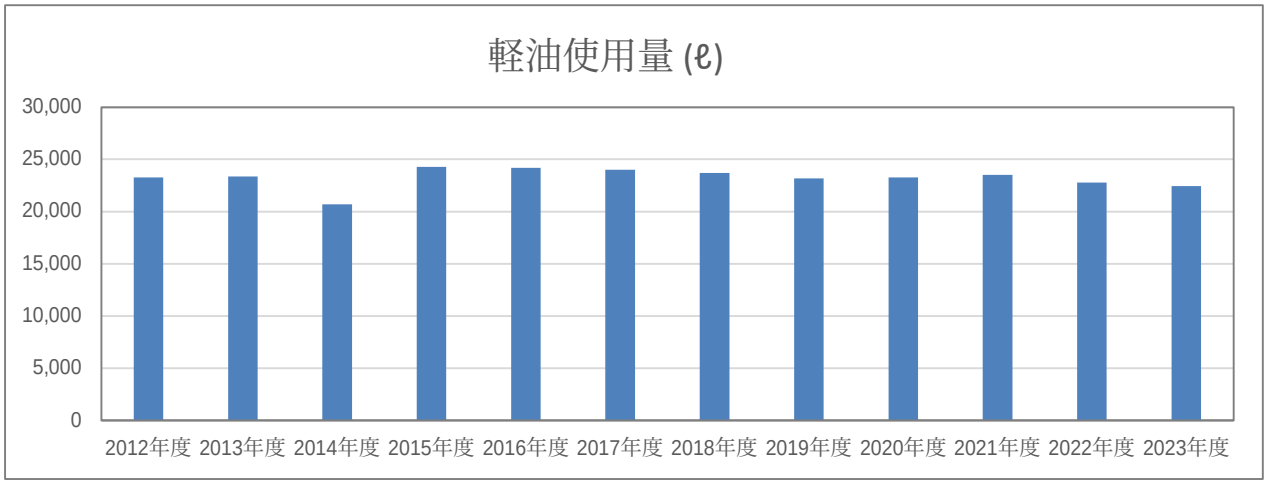
2. 今年度の環境経営目標実績結果の評価

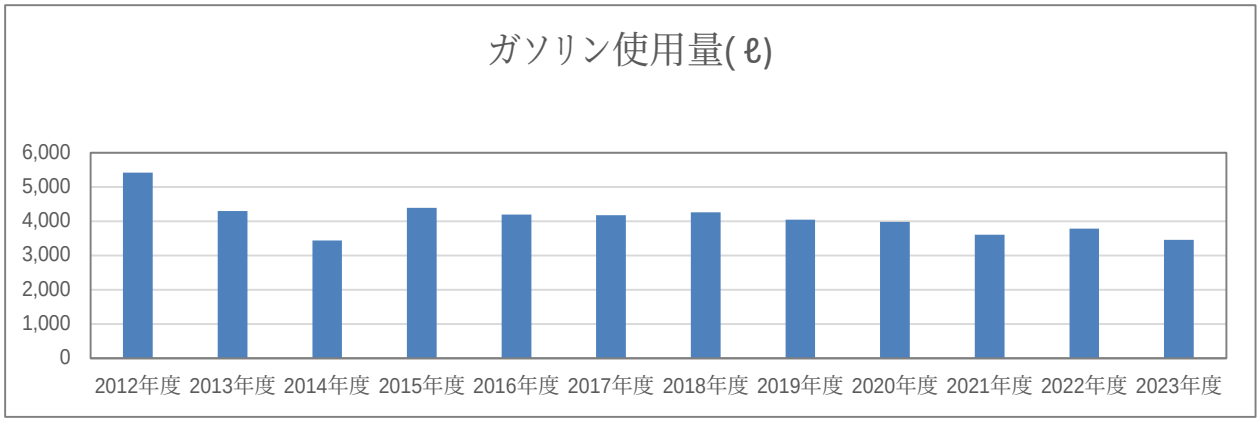
項目	評価等
①受託産業廃棄物ﾘｻｲｸﾙ率	ﾘｻｲｸﾙ意識の向上に今後とも務める。
②ｸﾞﾘｰﾝ購入	ｸﾞﾘｰﾝ購入に努めた。今後ともｸﾞﾘｰﾝ購入に配慮する。
③ CO_2 総排出量	目標達成することが出来た。
購入電力	目標はほぼ達成した。今後はより一層節電に努める。
軽油使用量	削減することが出来た。活動は評価出来る。
ｶﾞｿﾘﾝ使用量	削減することが出来た。今後とも運送効率向上に努める。
灯油使用量	削減することが出来た。使用量は気候に左右されるが、今後とも削減に努める。
④自らの事業活動による廃棄物排出量	排出抑制に努めた。今後とも自らの事業活動による発生する廃棄物排出量削減に努める。
⑤水資源使用量	節水に努めた。今後とも節水に努める。

3. これ迄の環境実績結果の推移









Ⅵ　経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組

作成　2024年10月28日　　伊藤慎弥

取組項目		具 体 的 取 組 活 動	担当責任	取組実績評価	次年度取組
受託廃棄物ﾘｻｲｸﾙ率		排出業者への分別徹底の要請･依頼	慎弥	徹底できた	継続取組
		自社従業員に対する適正分別の教育		徹底できた	
グリーン購入の推進		事務用品･備品等新規購入の検討 事務所･家電等購入時省エネﾀｲﾌﾟにする	松下	備品等について配慮･購入できた	継続取組
CO_2排出量低減（燃料･電気）	エコドライブの周知徹底	不必要なｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞの禁止 （不要な荷物を置かない） 急発進･急加速･急減速の禁止 ｴﾝｼﾞﾝﾌﾞﾚｰｷの活用 収集運搬ﾙｰﾄの合理化 ﾀｲﾔ空気圧のこまめなﾁｪｯｸ	慎弥	(ガソリン使用量)　削減できた。これからもｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞの徹底を図る。 収運量は増えたがｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞで効果は出ている。 (軽油消費量)　やや増加。ｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ、急加速、急発進の禁止を継続した。 （灯油使用量）冬場使用、こまめな消火。現状維持。極力まとめ処理。機械をあそばせない。使用後Off	継続取組 更なる新計画の策定
	事務所電力管理	ｴｱｺﾝ使用の低減､ﾌｨﾙﾀｰの洗浄 エアコン夏28℃冬20℃に設定 ﾄﾞｱを開けはなしにしない 冬の昼間はエアコンを止める	佐藤	(購入電力) 熱中症に留意	継続取組
		昼間事務所の電灯を半分にする 不使用パソコンの電源をOFF 休憩時間に照明を切る	佐藤	こまめにｽｲｯﾁのオンオフができた	継続取組
	現場電力管理	圧縮梱包機使用電力削減 作業時以外梱包機電源をOFF 低排気車両の購入	慎弥	工場内電気設備･器具･工具においてはこまめにｽｲｯﾁやﾌﾟﾚｰｶｰを落とす等節電は実施できている。	継続取組
自らの事業活動による廃棄物排出量		コピー用紙の裏面利用 紙,ﾍﾟｯﾄﾎﾞﾄﾙ,飲料容器等ﾘｻｲｸﾙ	松下	ﾘｻｲｸﾙ達成できた。今後は出来るだけごみを出さない様にする。	継続取組
水資源使用量		こまめな蛇口開閉の徹底	松下	必要な時だけの使用に心掛けた	

Ⅶ　次年度以降の環境経営目標

1. 次年度以降の環境経営目標

作成　2024年10月28日　　伊藤慎弥

決算年月	単位	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
		基準値	目標削減率等			
① 受託廃棄物リサイクル率	%	98.6	90%以上			
② グリーン購入		配慮した	配慮する			
③ CO_2 総排出量	kg-CO_2	69,104	-1%	-2%	-3%	-4%
購入電力	kwh	7,083	-1%	-2%	-3%	-4%
軽油使用量	ℓ	22,452	-1%	-2%	-3%	-4%
ｶﾞｿﾘﾝ使用量	ℓ	3,453	-1%	-2%	-3%	-4%
灯油使用量	ℓ	60.0	-1%	-2%	-3%	-4%
④ 自らの事業活動による廃棄物排出量		排出抑制に努めた	排出抑制に努めた			
⑤ 水資源使用量		節水に努めた	節水に努める			

Ⅷ　環境関連法規への違反、訴訟等の有無

評価日：2024年10月28日
評価者：伊藤慎弥

1.　環境関連法規等の遵守状況評価の結果

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

法規制等の名称	該当する要求事項（対応すべき事項）	関連条例等による規制	該当する設備・項目	点検・測定頻度、実施時期	届出・報告・記録・資格						遵守・評価	
					許可	届出	報告	記録	資格	届出先	証拠	判定
廃棄物処理法	・委託基準：一般収集事業者の許可の確認	事業系一般廃棄物（塵芥物・木屑・紙・布）	・1回/年		○						許可証更新	○
	・委託基準：産廃収集運搬・処理業者の許可の確認、契約	産業廃棄物（燃え殻・汚泥・排油・廃ﾌﾟﾗ・紙屑・木屑・繊維・動残・金属・ガラス・がれき）	・契約書/許可につき1回/年		○						契約書許可証更新	○
	・保管基準 表示板 飛散・浸透防止 衛生管理											
	・ﾏﾆﾌｪｽﾄ交付		・ﾏﾆﾌｪｽﾄ新規交付時又は月末									
	B2,D,E票の保管（5年間） B2,D票90日、E票180日以内に送付されない場合は30日以内に知事への報告						○			静岡県	ﾏﾆﾌｪｽﾄ	○
	・産業廃棄物管理表交付状況報告書の提出		6月末まで				○			静岡県	報告書	○
	・帳簿の作成										ﾊﾟｿｺﾝ	○
	・自社運搬時の表示、書類携行											○
静岡県産業廃棄物の適正処理に関する条例	・事業者の産業廃棄物管理責任者の設置					○				静岡県		○
	・事業者の産業廃棄物の実地の確認等							○				
家電ﾘｻｲｸﾙ法	・白物家電(ホームエアコン)	廃棄時には留意	ホームエアコン								廃棄対象なし	○
自動車ﾘｻｲｸﾙ法	・社用車	廃棄時には留意	社用車								廃棄対象なし	○
下水道法	・排水に留意		下水道									○
磐田市火災予防条例	・指定数量の 5分の 1以上指定数量未満の危険物の貯蔵及び取扱いの技術上の基準等）		古紙類保管			○				磐田市		○
静岡県金属くず営業条例		取引簿記帳	金属	1回/年							許可証	○

遵守評価の欄：確認した記録等記入　判定欄：○×（×の場合は問題点処理票により解決を図る）

2.　違反、訴訟等の有無

関係当局からの違反等の指摘及び利害関係者からの訴訟等も過去3年間ありませんでした。

Ⅸ　代表者による全体の評価と見直し

作成者 :伊藤慎弥
作成日 :2024年10月28日

1．見直し関連情報	項　　目		確認:（必要に応じて評価･コメントを記載）
	1	エコアクション21文書	☑ 記録･文書として作成ししました。
	2	環境経営目標及び目標達成状況	☑ CO_2排出量はほぼ達成
	3	環境経営計画及び取組実施状況	☑ 継続して取組みます
	4	環境関連法規要求事項及び遵守状況	☑ ﾚﾎﾟｰﾄに記載しております。
	5	外部ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ･対応記録	☑ 外部からの苦情はありませんでした。
	6	問題点の是正･予防措置の実施状況	☑ 特にありませんでした。
	7	取引先,業界,行政機関,その他外部動向	☑ 特にありませんでした。
	8		☐

2．代表者による全体評価・見直し指示

近年、海外への再生プラ･古紙の輸出が困難で価格が低下傾向にあります。その点については、浜松再生資源事業協同組合の青年部会でも情報交換等していますが、従来の弊社独自の産廃収集の更なる充実を図るべく営業活動を広げるように努力しているところです。近年、燃料費の高騰や古紙回収（段ボール，雑紙）及び産業廃棄物の収集運搬･中間処理量についても減少傾向にあり、経営状況は非常に厳しい状況にありますが、従来の弊社独自の産廃収集の更なる充実を図るべく営業活動を広げるように努力しているところです。

今期の取組においては、全ての取組項目において目標を達成することができました。その様なことから、環境経営方針、実施体制及び経営計画については、変更の必要性は無いと判断しました。今後とも、我が社は、主な業務が古紙回収、鉄･非鉄金属回収、産業廃棄物収集運搬及び中間処理、一般廃棄物収集運搬であることから、化石燃料を節約するために、常に効率的な運搬方法を計画し実施すると共に、受諾した産業廃棄物の適正処理及びﾘｻｲｸﾙ率向上に努めてまいります。

2024年10月28日　　有限会社　やまや伊藤商店
代表取締役　　伊藤　隆

見直し事項	変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
1　環境経営方針	有・(無)	
2　環境経営目標	有・(無)	
3　環境経営計画	有・(無)	
4　実施体制	有・(無)	
5　その他ｼｽﾃﾑ要素	有・(無)	
6　その他（外部への対応）	有・(無)	